

意見提出用紙

『大阪維新』プログラム（案）に対するご意見・ご提言

- 氏名又は団体名：大阪府歯科保険医協会
- 住所又は所在地：大阪市浪速区幸町 1-2-33
- 連絡先（電話番号）：06-6568-7731
- メールアドレス（お持ちの場合）：takeshi_wd@doc-net.or.jp

※これらの情報は公開しません。

【ご意見・ご提案】

ご意見・ご提案は、1枚につき1項目でお願いいたします。用紙が足りない場合は、お手数ですがコピーしていただきますようお願いいたします。

◎ご意見・ご提言を公表してもよろしいですか。 公表可 公表不可

「大阪府は、民間企業で言えば破産状態」というが、府の財政力指数は全国4位（総務省）であり、赤字は全国的に見ても高くはない。財政破綻した夕張市は赤字が収入の14.4倍あったが、大阪府は3.06倍である。橋下知事の財政見通しで8年後に陥るとされた「財政健全化団体」も、夕張市のような「財政再生（再建）団体」ではなく、いたずらに府財政への危機感を煽り、サービス削減を府民に押し付けることは許されない。夕張市に陥るといふのであれば少なくとも、いつ頃夕張市のようなものかを具体的に示した上で、府民と共に財政再建の方策を検討すべきである。不確実な見通しで、独自の医療費助成など、府民施策を大幅に削減することは許されない。

府の赤字が膨らんだ最大の原因は、バブル崩壊後、税収が下がり続ける中で続けられた大型公共事業である。『維新』案は、赤字の原因である主要プロジェクトなどの大型公共事業を温存する内容となっている。赤字の主因を温存すれば、更に借金が増え、府民サービスを削減する悪循環を生むだけである。まず赤字の原因をなくし、合わせて国が終結宣言した同和事業や、大企業誘致費用、不正に使われていた政務調査費などの無駄遣いに徹底的にメスを入れ、府民施策を守りながら財政を立て直すべきである。

〔締切〕 平成20年7月14日（月）

〔送付先〕 〒540-8750（住所不要）大阪府 改革プロジェクトチームあて

06-6941-0351（内線 2100 2109）

FAX 番号 06-6941-1702 大阪府 改革プロジェクトチームあて